

(一社)日本写真測量学会関西支部 基礎から学ぶ空間情報学講習会
アンケート(2017/8/4)集計結果

2017年8月4日に開催しました空間情報学講習会に参加のみなさま、お疲れ様でした。
皆様からお寄せいただいたアンケートを以下のように集計しましたので、報告します。この集計結果は、今後当支部が開催する講習会に役立たせていただきます。

支部役員一同、受講者の皆様のご協力に心より感謝申し上げます。

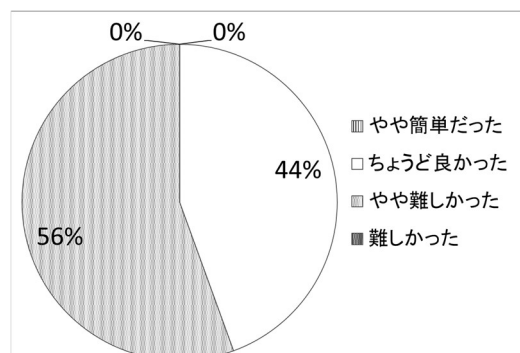
アンケート配布者数 32名
回答者数 27名

以下、提出者27名の集計結果です。お寄せいただいたコメントについては、原文をそのまま記しています。

1. 今回の講習会に対する感想

1-1 全体としての難易度はいかがでしたか。

「難しかった」	0名
「やや難しかった」	15名
「ちょうど良かった」	12名
「やや簡単だった」	0名
「簡単だった」	0名

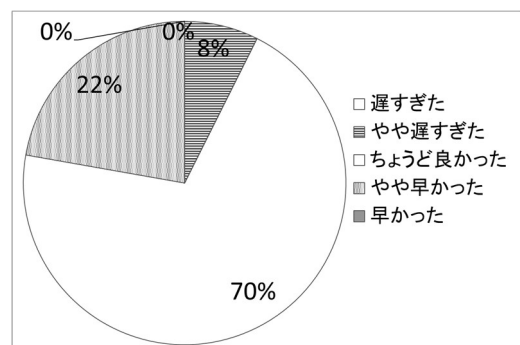


1-2 特に難易度の高かったものがあれば、講義名とどの部分かをお聞かせください。

デジタル写真測量1	5名(うち2名は計測原理、3名は数式を使った説明)
デジタル写真測量2	4名(うち2名はSIFTと対応点検索、2名は数式を使った説明)
衛星リモートセンシング1	2名
衛星リモートセンシング2	2名(うち1名は幾何学的ひずみ補正の手順)

1-3 全体としての進め方はいかがでしたか。

「遅すぎた」	0名
「やや遅すぎた」	2名
「ちょうど良かった」	19名
「やや早かった」	6名
「早かった」	0名

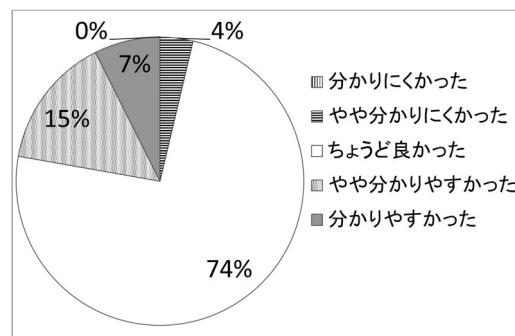


1-4 「遅かった」あるいは「早かった」を選択した場合、講義名とどの部分かをお聞かせください。

回答なし

1-5 全体としての教え方はいかがでしたか。

「分かりにくかった」	0名
「やや分かりにくかった」	1名
「ちょうど良かった」	20名
「やや分かりやすかった」	4名
「分かりやすかった」	1名



1-6 「分かりにくかった」を選択した場合、講義名とどの部分かをお聞かせください。

回答なし

2. 今後の講習会に対する希望

2-1 基礎編について、追加を希望する分野があれば記載ください。

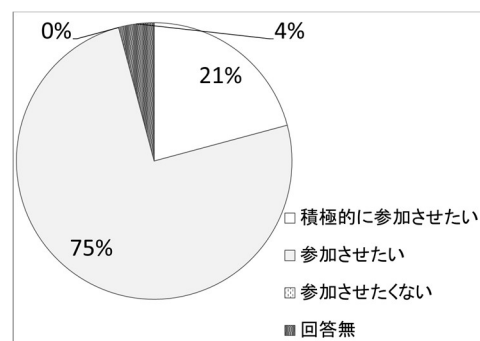
- ・ 航空レーザ測量などレーザ計測関連
- ・ 航空レーザ深淺測量（ALB、グリーンレーザを用いた計測）
- ・ GIS
- ・ UAV 写真測量
- ・ 3D データの詳しい作成方法
- ・ 衛星画像解析の具体事例
- ・ 地形図や台帳の整備
- ・ 地図に載せるまでの一連の方法（QGIS などを用いて）

2-2 基礎～中級編について、追加を希望する分野があれば記載ください。

- ・ 航空レーザ測量などレーザ計測関連
- ・ 航空レーザ深淺測量（ALB、グリーンレーザを用いた計測）
- ・ UAV レーザ計測
- ・ UAV を用いた三次元モデル生成
- ・ 具体的な利用事例
- ・ 衛星画像と CIM/BIM との関連性

2-3 本空間情報学講習会を構成する4分野について、3年サイクルで実施する初級編から初級～中級編いう構成について、今後とも皆さんの所属先から継続させて参加させたいと思いますか。

「積極的に参加させたい」	5名
「参加させたい」	18名
「参加させたくない」	0名
回答無	1名



2-4 「参加させたくない」を選択した場合、理由をお聞かせください。

回答無の1名は、個人参加のため。

その他、講習会に関しまして感想やコメントがありましたら、記載ください(自由記入)。

- ・ 基礎的なことから説明されたので、とても分かりやすかったです。
- ・ やや難しい内容もあったが、勉強のモチベーションが高まった。
- ・ 今日は理論中心だったが、実演・実習の講演もやって頂きたい。
- ・ デジタル写真測量のキャリブレーションを具体的に実演してほしい。
- ・ 実際のデータを見せながら、処理内容を具体的に説明してほしい。
- ・ 今後、テキストを見て勉強したいと思う。
- ・ 数式を使う場合は、具体的な数値（おおよその値）を入れると、わかりやすいのでは、と感じた。
- ・ 講義内容はわかりやすかったのですが、もう少しゆっくりとした時間の中で話をしていたほしい。内容が少なくなってもかまわないので。
- ・ ありがとうございます。衛星リモートセンシングの話は、もっと長い時間聞きたかったです。
- ・ バンドル調整の意味がよく理解できなかった。
- ・ 写真測量への意識が変わりました。
- ・ とてもわかりやすく、良い勉強になった。特に画像マッチングの基礎に関する説明が面白かった。
- ・ 若手技術者のために、写真測量の原理をわかりやすく説明してほしい。

以上